

参加者募集
No. 04-19講習会

EV および周辺部品の熱を考慮したモデリングとシミュレーション事例-VHDL-AMS によるモデリング法-

問合せ先：シンポジウム事務局 Tel. 045-228-7696

[URL] <http://www.jsae.or.jp/sympo/2019/scdl.php> E-mail: sympo@jsae.or.jp

日 時 2019年10月18日(金)

会 場 同志社大学東京オフィスセミナー室

企 画 国際標準記述によるモデル開発(MBD)技術部門委員会

協賛(予定) (一社)電子情報技術産業協会, (一社)電気学会
(公社)計測自動制御学会

定 員 100名

参加申込方法

シンポジウムページ【URL】<http://www.jsae.or.jp/sympo/2019/scdl.php> よりお申込みください。
(請求書払いまたはクレジットカード決済より選択可)

参加のおすすめ

自動車システムの設計・開発において、熱をも考慮したシミュレーション技術が必要となってきました。本講習会は、国際標準モデル記述言語 VHDL-AMS を用いて、EV および周辺部品の熱を考慮したモデリングとシミュレーション事例を通して、互換性のあるモデル開発活用法について解説します。OEM と部品メーカーの協調を可能とするモデル作成法について基礎から応用まで実践的な例を通して学ぼうとする技術者に最適です。



国際標準記述によるモデル開発(MBD)技術部門委員会 委員長 加藤利次氏

参加費 (消費税込・テキスト1冊込)

	2019年9月30日 までに着金した場合	2019年10月1日 以降に着金した場合
正会員	16,200円	16,500円
学生会員	3,240円	3,300円
賛助会員	22,680円	23,100円
協賛学協会の会員	22,680円	23,100円
一般の方	32,400円	33,000円

2019年10月1日以降に開催される大会、シンポジウム、講習会等の参加登録費を2019年9月30日までに着金*した場合(クレジット決済完了も含む)におきましては、消費税率8%の対象となりますが、2019年10月1日以降に着金した場合は、消費税率10%の対象となります。
(*着金とは、当会の銀行口座への振込が確認されたことを指します。)

プログラム

- 10:30 総論 国際標準記述によるモデル開発(MBD)技術部門委員会委員長 / 同志社大学 加藤 利次氏
司会 トヨタ自動車(株) 辻 公壽氏
- 10:50 VHDL-AMS モデルで流通する理由 (株)モーデック 瀬谷 修 氏
- 11:10 VHDL-AMS によるマルチドメインシステムのモデリングの基本概念 長崎大学 阿部 貴志氏
- 11:30 はじめる 1D 物理モデリング: マルチドメインモデリングの実践テクニック ... アンシス・ジャパン(株) 関末 崇行氏
- 11:50 休 憩
- 司会 長崎大学 阿部 貴志氏
- 13:00 国際標準言語を用いた EV 車キャビン熱モデルの開発(第1報) 三菱自動車工業(株) 田中 寛之氏
- 13:20 国際標準言語を用いた EV 車キャビン熱モデルの開発(第2報) AGC(株) 齊藤 恒洋氏
- 13:50 EV 用モータ制御モデルと熱モデル(第1報) 矢崎総業(株) 中津川義規氏
- 14:10 EV 用モータ制御モデルと熱モデル(第2報) 東芝デバイス&ストレージ(株) 江上 孝夫氏
- 14:30 休 憩
- 司会 AZAPA(株) 市原 純一氏
- 14:50 LED 詳細モデルを使用した車載ライトシステム検証(第1報) ローム(株) 瀧澤 登 氏
- 15:10 LED 詳細モデルを使用した車載ライトシステム検証(第2報) (株)ケーヒン 有本 志峰氏
- 15:30 熱を考慮した ECU の次世代開発・設計プロセス(第1報) (株)デンソー 篠田 卓也氏
- 15:50 熱を考慮した ECU の次世代開発・設計プロセス(第2報) シーメンス(株) 武井 春樹氏
- 16:10 クラウド環境によるシミュレーション事例紹介(第1報) ... メンター・グラフィックス・ジャパン(株) 上田 雅生氏
- 16:30 クラウド環境によるシミュレーション事例紹介(第2報) アンシス・ジャパン(株) 関末 崇行氏
- 16:50 クラウドによる協業空間の実用化 (株)モーデック 瀬谷 修 氏
- 17:05 閉会挨拶 国際標準記述によるモデル開発(MBD)技術部門委員会委員長 / 同志社大学 加藤 利次氏

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。